

B-129 和服構成の諸要因 (その9) - 和服地の地直しについて -
大妻女大家政 木野内清子 倉山委佐子 O都築昌子

目的 被服製作の前処理として行なう地直しについては、前回、絹のうち、ちりめん2種類の結果を報告したが、今回は、同じく絹の紬をとりあげ、2・3の実験を試みたので報告する。

方法 実験は、アイロン・湯通しによる地直しをほどこし、①物理的性能試験・②官能検査を行ない、布の風合い、縫製難易度、縫いつれ等について 処理前・処理後の変化を考察した。

結果 布の風合いについては、地直しの効果はみられたが、物理的諸実験および、官能検査ともその結果に大きな差は見られなかった。また、地づめ 縫いつれ、縫製後の処理などについては、湯通しの効果が大きであった。